

主催:学習院大学身体表象文化学会(ゾンビ映画研究会)

共催:学習院大学文学会

板倉史明氏講演会

映画の恐怖表現における気味悪さ (creepiness)の重要性

——映画ジャンルの再定義へ

このたび学習院大学身体表象文化学会では、2020年度第3回例会として、映画学
が専門の板倉史明氏をお招きしオンラインでの講演会を開催します。

ぜひご参加ください。

板倉史明氏

神戸大学大学院国際文化学研究科准教授。

主な著作に『映画と移民』（単著、新曜社、

2016）、『神戸と映画』（編著者、神戸新

聞総合出版センター、2019）がある。

1999年、第2回京都映画文化賞受賞。

日時：2020年12月12日（土）

14:00～17:00

場所：オンライン（Zoom）

申し込み：guscscvr1@gmail.com

参加を希望される方は上記アドレスまで

ご連絡ください。

折り返し Zoom の URL を

ご案内させていただきます。

【問い合わせ先】

学習院大学身体表象文化学会

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

学習院大学人文科学研究科身体表象文化学専攻事務室内（北2号館6階631室）

URL：<https://www-cc.gakushuin.ac.jp/~guscscvr/>